

各 位

上場会社名	株式会社 アイ・テック
代表者	代表取締役社長 大畑 榮一
(コード番号)	9964)
問合せ先責任者	取締役経理部長 伏見 好史
(TEL)	054-337-2001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年10月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	52,600	△225	△705	△645	△53.87
今回修正予想(B)	54,100	△948	△496	△711	△59.38
増減額(B-A)	1,500	△723	209	△66	
増減率(%)	2.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	50,744	662	△256	△391	△32.72

平成24年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,000	△310	△187	△15.62
今回修正予想(B)	53,500	△54	△513	△42.85
増減額(B-A)	△500	256	△326	
増減率(%)	△0.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	50,725	△71	△147	△12.33

修正の理由

平成24年3月期通期個別業績予想につきましては、鋼材市況の下落により販売価格は低迷したことから売上高は前回予想を若干下回る見込みであります。また、鋼材の販売・加工事業については鋼材市況の下落から収益率は悪化しており、鉄骨工事請負事業についても工事原価の圧縮に取り組んでいるものの適正利益の確保は厳しく、一部の不採算工事に対する工事損失引当金の計上等もあり営業利益も前回予想を下回る見込みであります。経常利益につきましては、長引く円高から為替差損226百万円が発生したものの、期末日においては急激な円高傾向は終息に向かっていったことから通貨オプションに掛かるデリバティブ評価益631百万円の計上となり前回予想を上回る見込みであります。なお、当期純利益につきましては特別損失として減損損失153百万円、子会社株式評価損101百万円及び関係会社貸倒引当金繰入額203百万円が発生したことから前回予想を下回る見込みであります。

また、通期連結業績予想につきましては、子会社株式評価損及び関係会社貸倒引当金繰入額等の個別決算に関わる事項以外につきましては通期個別業績予想の修正と同様の理由によるものであります。

※ 上記に掲載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上